

JKACONサルテイグ資料

ハッシュタグ

日本起業アカデミー(株)



SNSのうち写真や動画のビジュアルに特化したものがInstagramです。

Instagramは写真の投稿がメインのため、ほかのSNSと比べると情報の検索が難しい場面もありますが、その問題を解消してくれるのが「#（ハッシュマーク）」をつけたハッシュタグです。

ハッシュタグは「写真のラベル」のようなもので、ハッシュタグによって投稿された写真がカテゴライズされます。

インスタは、ハッシュタグを辿って他人の投稿を見るのが一般的とされています。

たとえば、インスタで炊飯器（英語でrice cooker）に関するどんな投稿があるのか検索してみると、「#ricecooker」をつけた投稿を見つけることができ、世界中でさまざまな料理を炊飯器で作っていることがわかります。

「#」の後につけるキーワードを日本語にすると、日本語がわかる人しか理解できませんが、英語のハッシュタグにすれば、世界のユーザーとつながります。

このハッシュタグによって、今流行していること、興味があることなどの情報を検索して集めることができます。

自分がほしい情報だけを素早く入手できるため、Googleなどの検索エンジンよりもハッシュタグを利用して検索する方が効率的な場合もあります。

さらに自分が撮った写真にハッシュタグをつけて投稿すれば、自分と共通の趣味や関心を持つ人に情報を発信できます。

「#」の後に英単語をつければ、世界のユーザーに情報発信することになる。写真を投稿後、「いいね」がついたらうれしいものです。「インスタ映え」する写真は、ハッシュタグによって簡単に国境を越え、世界へと発信されて拡散します。

ハッシュタグとは
Google等の検索エンジンではあいまいなキーワードで検索することができますが、インスタグラムはハッシュタグ検索のため、ハッシュタグと完全一致した投稿のみを検索結果に表示する仕組みになっています。

ハッシュタグの基本形は「”#”+”キーワード”」になり、”#”は半角入力を必須としています。

ハッシュタグのつけ方

まずハッシュマーク「#」は半角です。

「#」に続いてキーワードをつけて、両サイドを半角スペースで空けます。

この半角スペースによってタグとして認識してくれます。

また、ハッシュタグに記号や句読点、スペースは使えません。

先ほどの炊飯器の例なら、

- 「#rice cooker」 → ×
- 「#ricecooker」 → ○

となります。

ハッシュタグの記載数の上限は30です。
記載数が多ければ効果的というわけではありません。

適当なハッシュタグの選定やハッシュタグの
記載数を決めるのにはいろいろな方法があります。

分析ツールの活用などで、1つずつ実行して結果を
追ってみましょう。

ハッシュタグ検索方法

興味のあることを探すときに便利なハッシュタグ検索機能について解説していきます。
インスタグラムのアプリを起動し、メイン画面の下にある虫眼鏡マークをタップします。



画面の上のほうにある検索
フォームをタップします。

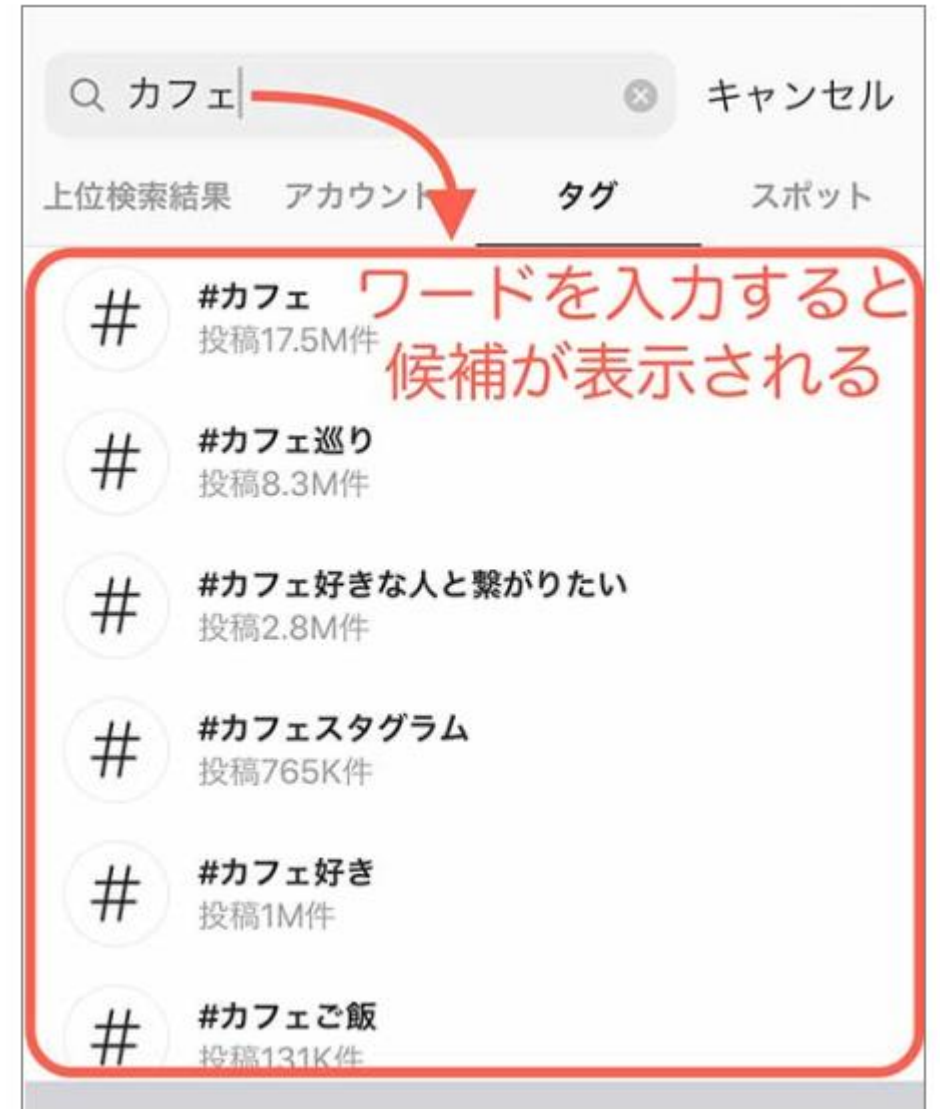


検索フォームの下に4つの検索カテゴリが表示されるので「タグ」をタップします。

※「アカウント」はユーザーを探す、「スポット」は写真撮影場所を探すときに使います。検索フォームにキーワードを入力するとハッシュタグの候補が表示されます。



※検索フォームにキーワードを入力する際は”#”は不要です。候補のハッシュタグの下には「投稿●●件」のようにそのハッシュタグが付いた投稿が何件されているかがわかります。件数をみると、以下サンプル画像のように「投稿2.8M件」や「投稿765K件」といったアルファベットMやKの表記がされているときがあります。アルファベットMは100万、Kは1,000を表しているので、「投稿2.8M件」は2,800,000件、「投稿765K件」は765,000件という意味になります。



検索したハッシュタグが付いた画像が表示され、「フォローする」をタップすることで、ユーザーアカウントと同じようにハッシュタグをフォローすることができます。ハッシュタグをフォローするとユーザーアカウントと同じように、フォローしたハッシュタグの付いた投稿がメイン画面に表示されるようになります。

#

#カフェ好きな人と繋がりたい
投稿2.8M件

#

#カフェスタグラム
投稿765K件

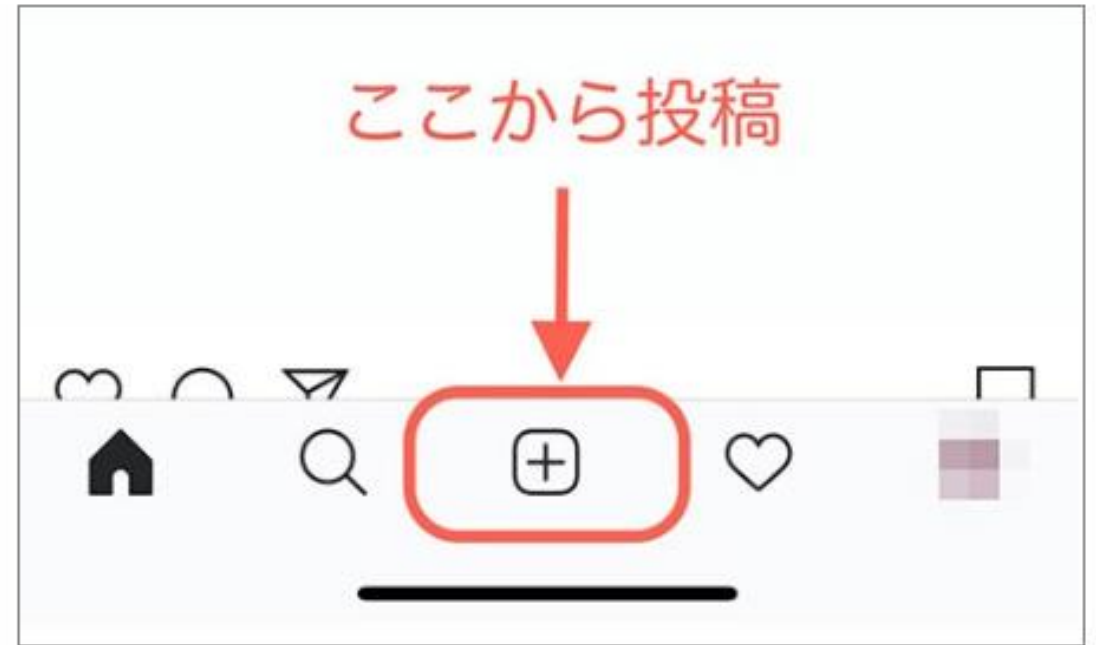
ハッシュタグ検索ではハッシュタグが付いていない投稿は検索対象に含まれません。検索結果に表示させたくなければハッシュタグは付けなくて問題ないですが、そうでなければハッシュタグの付け忘れや間違った付け方には注意が必要です。



ハッシュタグの付け方
続いてハッシュタグの正しい
付け方を解説していきます。

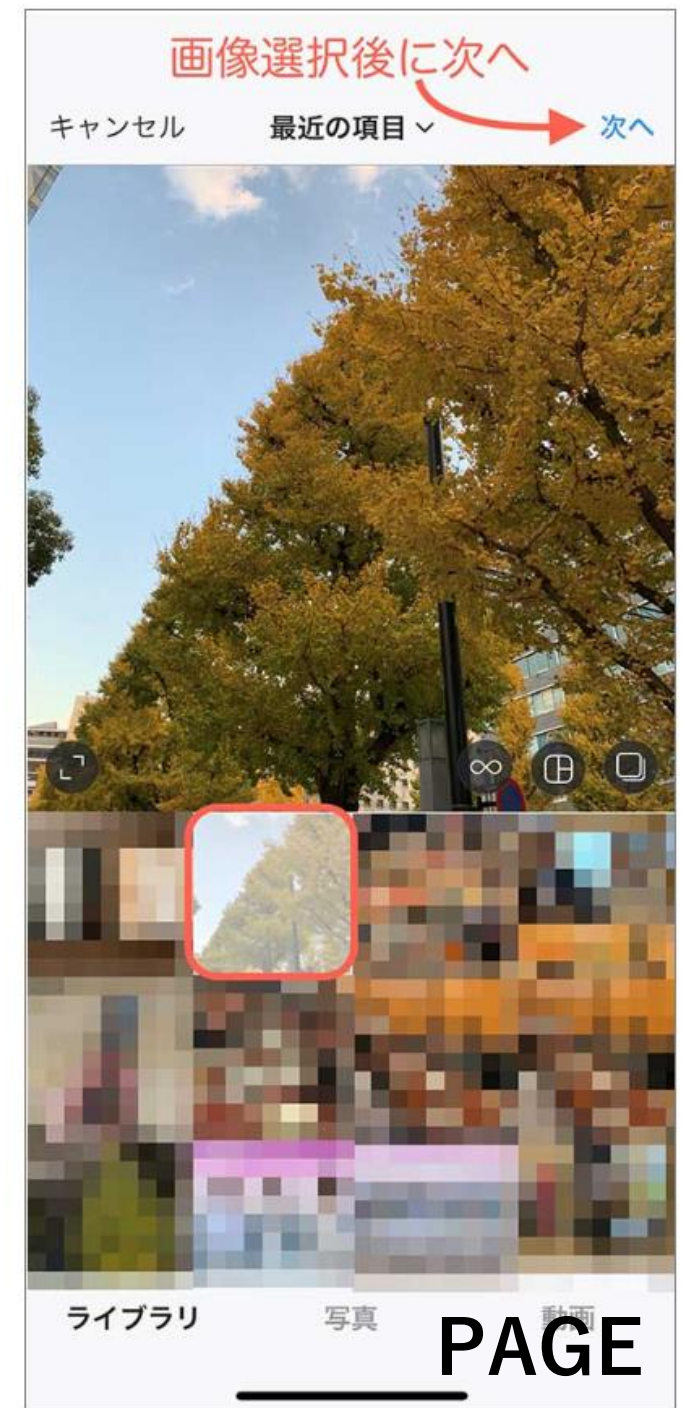
手順1

インスタグラムのメイン画面
の一番下にある十字マークを
タップします。



手順2

ライブラリから投稿する画像を選択し、右上にある「次へ」をタップします。
※画像は複数選択することができます。



手順3

画面の右上にある「次へ」を
タップします。

※このとき、必要に応じて
画像を加工しておく。



手順4

新規投稿の画面が表示されます。「キャプションを書く」のところに、投稿する画像に対してのコメントやハッシュタグを入力していきます。

< 新規投稿 シェア

キャプションを書く

タグ付けする コメントと

ハッシュタグを入力

位置情報を追加

手順5

コメント→ハッシュタグの順番で入力します。

※ハッシュタグはコメントの最後に入力するのが一般的で「#紅葉」のように入力します。

キャプション

OK



紅葉が綺麗でした。
← ”#”は半角

手順6

”#”の後に画像に適したキーワードを入力すると、ハッシュタグの候補が表示されます。候補の中から好きなものを選びタップすると、ハッシュタグが付きます。同じ手順でハッシュタグは複数付けることができ、最大30個まで付けられます。



手順7

ひと通り入力を終えたら画面の右上にある「シェア」をタップすると投稿が完了します。



「シェア」をタップするとメイン画面に自動でもどるので、正しく投稿ができているか確認しましょう。ハッシュタグは正しく入力されていると青くなるので、入力が間違っているかどうかは色でチェックできます。また、ハッシュタグをタップすると同じハッシュタグが付いた投稿を見ることができます。



ハッシュタグをタップしたことで同じハッシュタグが付いた画像の一覧を表示できました。表示結果は「トップ」と「最近」のふたつに分かれていて、「トップ」は人気のある画像が表示され、「最近」は投稿日が新しい順に表示されるようになっています。



ハッシュタグの付け方が間違っているとハッシュタグが反映されず黒字のままです。

半角”#”の後にキーワードがくるようにハッシュタグが入力されているかを確認しましょう。

次頁に続く↓



サンプル画像のNG1,NG2のような状態ではハッシュタグは反映されません。

NG1「#紅葉」の場合、“#”が全角で入力されているため、ハッシュタグが反映されてません。

“#”は半角がルールなので入力の際は注意しましょう。

NG2「# 紅葉」の場合、“#”とワードの間に半角スペースが入っているため、ハッシュタグが反映されてません。

“#”とワードは隣り合っていなければならないので注意しましょう。

ハッシュタグは青文字で表示されるので、正しく入力できているか確認する際は色でチェックできます。

今回は以上です、
この「JKAコンサルティング資料」を修了したら
次に進みましょう。

引き続き頑張ってください。

日本起業アカデミー(株)

